

① 市野谷の森(通称:おおたかの森)



市の鳥である オオタカが生育・繁殖する、24 ha におよぶ市内最大級の平地林。つくばエクスプレスの沿線開発による宅地造成等により周辺環境の変化が著しい場所。

環境タイプ

調整池 湿地 草地

(地権者)

公有地

(所管)

内訳:

全体面積・・・24.1ha

県立市野谷の森公園(18.5ha)⇒千葉県柏土木事務所公園街路課

市野谷の森西近隣公園(2.6ha)・市野谷の森東近隣公園(3.0ha)⇒流山市役所みどりの課

(市民的視点)

おおたかの森駅や住宅街の付近にあるため、「身近な森」のイメージがあるかと思われる。また、現状は、散策するためのマップの設置はされているが、遊歩道の確保はされていない。

(評価結果)

【◎】

県立公園は令和12年度まで、近隣公園は令和6年度末まで整備事業が行われる。

整備が完了すれば、より市民が立ち入りやすくなることが見込まれる。

保全に取り組むにあたっては、大部分が千葉県の管轄になるため、協議が必要である。

また、例年子供向けの自然環境イベントを開催する会場としているため、市として今後も活用していきたい。